

感染症に対処しつつ自他の成長を図ろう



習志野市の谷津干潟 開発の埋め立てを免れて野鳥の楽園になっている。1周約3.5キロメートル。岸辺に観察センター。



(左)谷津干潟自然観察センターの正面。干潟について学び、休憩できる。(以上 4/22 写す)



(右)干潟に隣接する谷津バラ園。

千葉 YMCA ニュースボード

2021年5月1日 第263号

[https:// www.chibaymca.net/](https://www.chibaymca.net/)

6月12日予定の定期総会 書面審理で実施へ

今年度の定期総会は6月12日(土)午後1時～4時、千葉センターで開催の予定でしたが、現在の感染症の状況を考慮して、昨年度に続き、今年度も書面総会の形で実施することとしました。今年度は、千葉YMCAが11月に創立50周年を迎える大切な年に当たり、総会もリアルな会合が開けることを願っていましたが、やむを得ません。会員の皆様には正式の通知と総会の資料を郵送でお送りし、承認と決議をお願いします。

◆千城台でアフタースクールを開始

準備をしてきました千城台みらい小学校アフタースクールの運営が4月1日より始まりました。1年生から6年生まで児童72名、17時以降の夜間の部の児童数18名が登録しています。4月1日はまだ学校が春休みでしたので朝8時から多くの児童が入室し、にぎやかにスタートしました。現在は学校が始まり、また給食も始まりましたので、平日は14時過ぎから子どもたちが入室してきます。開室は日曜・祝日を除く月曜日から土曜日までです。

YMCAらしさが感じられる居心地の良い生活の場の提供ができるよう、スタッフ一同楽しく運営していきたいと思えます。(井澤)

◆新リーダーを迎え定例活動

3月に19名の卒業のリーダーを送り出しましたが、4月からは新しいリーダーが5名集まり、全体で28名となりました。コロナの対策を取りつつ新年度の定例の活動が始まりました。(小林)

◆千葉市少年自然の家では ボランティアを募集しています

長柄町にある千葉市少年自然の家は、千葉市の指定管理者として千葉YMCAがプログラム運営を担っています。その日常業務にはYMCA職員が当たっていますが、プログラム参加者の活動には多くのボランティア指導者が必要です。同自然の家のホームページをご覧ください。www.chiba-shizen.jp/

例年開催してきた秋の公開イベント「わいわいフェスティバル」は、昨年より予約制の体験プログラムと地元の野菜販売に限定して実施することにしました。(今年は春4月29日にも開催しました。)

世の中が落ち着いて、皆様に安心しておいでいただける日が来ることを願っています。最新の情報は上記ホームページでお確かめください。

◆健康ウォーキング 5月22日

千葉ワイズメンズクラブ主催、千葉YMCA 会員委員会協賛の健康ウォーキングを5月22日(土)に予定します。前号予告の目的地は長時間のバス乗車に感染症の不安が大きいため、行先を谷津に変更します。10時京成谷津駅集合、谷津干潟を左側から時計回りに歩き、途中の自然観察センターで見学・休憩、干潟を一周後芝生でお弁当。あと希望者はバラ園に入り鑑賞します。センター入館料380円(65歳以上190円)、バラ園の5、6月の入園料550円(65歳以上250円)。問い合わせは090-4420-4744 青木。

◆YMCA ホームページを更改

千葉YMCAのホームページを、全国YMCA共通のフォームにリニューアルしました(「千葉YMCA」で検索)。今までのホームページ(本ニュースボード掲載)は会員専用の別サイト(左上の題字参照)に移りました。

◆YMCA 会員登録

今年度に会員を継続された方々のご氏名を次号郵送分に掲載します。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp